

技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門
問題番号	I-1 ○○	
答案使用枚数	枚目	

大見出しや小見出しには、見やすくするために、下線を引きましょう。

文は短くしましょう。課題の背景は、2～3文で書くと良いです(1文はNG)。

6
行
×
3

1 . 多面的な課題とその観点

(1) いかに○○○するか

○○○。○○○。○○○。

よって、○○面の観点から○○○が課題である。

(2) いかに○○○

○○○。○○○。○○○。

よって、○○面の観点から○○○が課題である。

(3) いかに○○○するか

よって、○○面の観点から○○○

観点は、○○面を使うと便利です。

接続詞は、文の収まり具合で「よって、」、「したがって」を使い分けると良いでしょう。

選定理由は1行で書きましょう。さらに、相対評価であることが望ましいです。

3
行

2 . 最も重要な課題

○○○であることから、上記のうち「いかに○○○するか」を最も重要な課題に選定し、以下に解決策を述べる。

